

議会広報調査特別委員会－議会広報研修会－

沖縄県町村議会議長会主催による「議会広報研修会」が2月1日・2日に開催され、県内28町村議会が研修を受けました。



熊本日日新聞社NIE専門委員で熊本大学客員教授の越地真一郎(こえじ・しんいちろう)氏を講師に「『読む!資(ただ)す!生(か)す!』～熟議型クリニックで新たな気づきを～」をテーマに行われました。

近年、議会広報誌作成の流れは、「文字数は極力減らし、簡潔に内容を伝える」ことや「見出しに対する、リード文(記事の前に置かれる文章で、そのあとに続く本文の概要を伝える文)を取り入れる」などとなっており、全国の議会広報委員は、わかりやすい紙面づくりに取り組んでいます。

わが西原町の議会だよりは、連載している特集記事が高く評価され、第17回県町村議会広報コンクール(主催:県町村議会議長会)で、審査委員特別賞を頂きました。これを励みにし、また、研修会で学んだことを活かして、「読みやすく」「わかりやすい」紙面づくりに取り組んでいきたいと思えます。

町民の皆様～、「議会だより」を是非、読んでくださいね!!

平成30年度予算案説明会

－ 厳しい財政状況を反映 －

2月13日、平成30年度西原町一般会計予算を編成するにあたり、議員への予算案説明がありました。予算案説明の中で、**本町の危機的な財政状況**※及び各種事業の中止や廃止・延期等、また、各種補助団体の補助の減額、職員人件費削減や議会費の削減等が示されました(※説明時点の歳入歳出の乖離(かいり)は、約1億5千万円。これは、消防職員の5人採用に係る人件費も含む東部消防組合の西原町負担金の約3千万円は除く額で、まだ予算精査中のため、その額は日々動きがあるとのこと)。

議会費については、政務活動費の皆減、議員報酬の減額や議会広報事業費の減などが主な内容でした。議員からは「今年9月までの任期ということもあり、改選後の議員で議論すべき」、「厳しい財政状況であり議員にも(チェック機能を十分果たせていない)責任があり、仕方がない」、「議会費は議長を中心に議員が決めるものである」、「議会活性化に逆行している。若い議員が手を挙げられない」、「(議会は行政監視の)責はあるが、執行側の見通しの甘さが一番の原因であり、そのために議会費に手を付けるといふ考えは根本的におかしい」など、さまざまな意見があり、議会費予算案に対する議会としての結論はまとまりませんでした。

大変ご迷惑をおかけしました



【おわびと訂正】前号(第74号)で、次のとおり誤りがありましたので、おわびして訂正します。

14頁下 … (平成29年度特別会計補正予算)の介護保険 歳入(主な要因)繰入金
(誤) 5千円→**8,887**万4千円(8,877万9千円増) ⇒(正) 5千円→**8,878**万4千円(8,878万9千円増)
19頁下 … 【再質問・回答】の最後の Q. (誤)事業を開始**しして**～ ⇒(正) 事業を開始**して**～

表紙の題字と写真をお寄せください



あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか?

表紙の題字(『議会だより』の文字。横書き)と写真を募集しています。上手い下手は関係ありません。小学生から大人まで、いきいきとした題字と笑顔あふれる写真をお待ちしています。

※詳細は議会ホームページをご覧ください。

送付先

議会事務局(担当:新川)
Tel. 945-5122 Fax. 945-5045
Mail : gikai_jimu@town.nishihara.okinawa.jp

題 字 制 作 者

議会だより
第75号



坂田小学校5年
漢那奏夢さん

【ひとこと】

動物、特に犬が大好きで、1匹飼っています。将来は、獣医になりたい。
いつか、西原町に、犬と一緒に、遊んだり、ショッピングしたり、泊れたりできる施設ができればいいな。

9月議会の傍聴者

延べ人数

15人

議会だよりに対するご意見、ご要望はこちらへ

西原町議会事務局
TEL:098-945-5122



(宮里 洋史)

つばやき
昨年末からのインフルエンザは例年より早く流行し、その勢いは2月に入っても衰えていません。県の統計でも今年に入ってから、警報レベルを大きくこえるもので、より一層気を付けなければなりません。
寒い日が続く中、行事も落ち着き、町民も企業も各種団体も次年度へ準備をする時期となりました。別れの季節。仲間との残りの時間を大切に、気持ちの良い節目にするためにも、体調を万全に年度末頑張ってくださいませ!!